

自然環境保全基礎調査GISデータ等

(1)自然環境情報GIS CD-ROM(第二版)

自然環境保全基礎調査等から得られた成果のうち、現存植生図等の地理情報を中心にデジタル化し、生物多様性保全に係る解析、計画策定等への活用を促進するために整備しているもの。GIS (Geographic Information System=地理情報システム)データとしてCD-ROMに収録している。

データ内容

- ・ 自然環境保全基礎調査の成果
 - 植生調査、特定植物群落調査、巨樹・巨木林調査、河川調査、湖沼調査、湿地調査、海岸調査、海辺調査、海域生物環境調査、自然景観資源調査
- ・ 保全地域等区域図
 - 国立公園区域図、国定公園区域図、原生自然環境保全地域指定図、自然環境保全地域指定図、国設鳥獣保護区設定図、生息地等保護区指定図、ラムサール条約登録湿地区域図、世界自然遺産地域区域図

データフォーマット

- ・ DLG (米国地質調査所標準フォーマット)
- ・ シェープファイル (GISソフトArcView3用フォーマット)

(2)生物多様性情報システム

自然環境保全基礎調査により集積された成果、動植物の標本、既存文献等に関する情報など、生物多様性に関する情報を収集・管理・提供するための「生物多様性情報システム」を整備しており、インターネットにより下記の情報を提供している。

アドレス名

<http://www.biodic.go.jp/J-IBIS.html> (最後のJ-IBISは半角大文字)

メニュー

- ・ 基礎調査の概要及び成果
- ・ RDB (レッドデータブック) 種情報
- ・ 日本の自然保護地域
- ・ 生物多様性関連の法律・条約関連
- ・ 関連機関リスト (リンク集)
- ・ 専門家のページ
- ・ 英語版